

～3つの数のかけ算～ めあて：符号を決めるルールを身につけよう

※かけ算だけの式の符号は、負の数の個数で決まる！

負の数の個数が、偶数個(2, 4, 6, ...)のとき：答えは+になる

負の数の個数が、奇数個(1, 3, 5, ...)のとき：答えは-になる

～たしかめよう！～

【例1】 $(-3) \times 2 \times (-8)$ の計算をしましょう。教科書p.40 例4を見よう $(-3) \times 2 \times (-8)$ の計算では、

符号は、負の数の個数が2個なので [+]

絶対値は、 $3 \times 2 \times 8 = 48$ だから、 $(-3) \times 2 \times (-8) = [48]$

【例2】次の計算をしましょう。教科書p.40 例4を見よう

(1) $4 \times (-3) \times 2 = -(4 \times 3 \times 2) = [-24]$

(2) $(-2) \times (-6) \times (-7) = [-] (2 \times 6 \times 7) = [-87]$

～やってみよう！！～

【問1】 $(-6) \times 4 \times 3$ の計算をしましょう。 $(-6) \times 4 \times 3$ の計算では、

符号は、負の数の個数が1個なので [-]

絶対値は、 $6 \times 4 \times 3 = 72$ だから、 $(-6) \times 4 \times 3 = [-72]$

【問2】次の計算をしましょう。

(1) $3 \times (-4) \times (-5) = +(3 \times 4 \times 5) = [60]$

(2) $(-2) \times (-7) \times (-3) = [-] (2 \times 7 \times 3) = [-42]$

～といってみよう！～

① 次の計算をしましょう。

(1) $(-4) \times 2 \times (-7) = +(4 \times 2 \times 7) = 56$

(2) $(-8) \times (-4) \times (-2) = -(8 \times 4 \times 2) = -64$

(3) $(-3) \times (-6) \times 5 = +(3 \times 6 \times 5) = 90$

(4) $(-2) \times (-13) \times (-5) = -(2 \times 13 \times 5) = -130$

(5) $\frac{2}{3} \times (-6) \times \left(-\frac{3}{4}\right) = +\left(\frac{2}{3} \times 6 \times \frac{3}{4}\right) = \frac{2}{3} \times \frac{6}{1} \times \frac{3}{4} = 3$

(6) $\left(-\frac{3}{4}\right) \times \left(-\frac{4}{9}\right) \times \left(-\frac{6}{5}\right) = -\left(\frac{3}{4} \times \frac{4}{9} \times \frac{6}{5}\right) = -\frac{3 \times 4 \times 6}{4 \times 9 \times 5} = -\frac{2}{5}$

～ふりかえり・質問コーナー～

～問題集をやってみよう！～

p.